



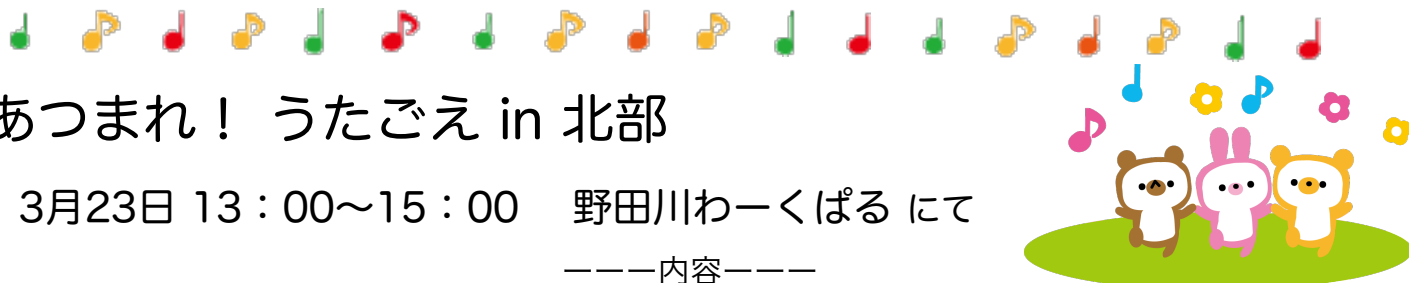
あつまれ！ うたごえ in 北部 ニュースNo. 1

2024年11月23日

「あつまれ！ うたごえ in 北部」実行委員会発行

戦後、「うたごえは平和の力」という合言葉で、京都でもうたごえ運動がおこり75年。北部（舞鶴、綾部、福知山、丹後地域）でも、たくさんのサークルや合唱団が生まれて50～60年になり、地域の住民の暮らしや運動を支え励ましてきました。毎年、府内の地域ごとに音楽発表会（地域祭典）が行われ、コンクール形式で府民音楽祭、日本のうたごえ祭典（今年は佐賀県にて開催）へとつないできました。75周年記念の音楽イベントとして、10月には梅小路公園にて盛大な野外フェスが開催され、来年5月18日には長岡京市にてファイナルコンサートがあります。

北部では来たる3月23日に「あつまれ！ うたごえ in 北部」を開催します。5月から実行委員会をスタートさせました。企画もほぼ決まり、4回の合同練習会も開始。チラシもできました。



あつまれ！ うたごえ in 北部

3月23日 13:00～15:00 野田川わーくぱるにて

——内容——

- ♪ 和太鼓 <雷神（はたがめ）のみなさんの演奏>
- ♪ みんなで踊ろうう南中ソーラン
- ♪ 作業所の仲間の合同演奏
- ♪ 各地域（舞鶴、綾部、福知山、丹後）の合同演奏
- ☆ 北部地域（+京都うたごえの仲間）合同演奏4曲
- （☆どなたでも1曲でも 参加大歓迎！ 歌い手募集中！）
- 『ふるさと』（ミュージカル 守れ天橋立）より）『わが若狭よ』『群青』『ぞうれっしゃよはしれ』
- ♪ シングアウト たんぼぼ、パプリカ、ケサラ、他
- 普及テーマ曲「いのちをうたおう」（YouTubeでも視聴できます）

実行委員会参加の団体・地域の紹介

舞鶴のうたごえ

舞鶴には舞鶴くろしお合唱団、新婦人うたごえサークル“この指とまれ”、年金者組合コーラスそよかぜ、いのちのうた合唱団、4つのうたごえ仲間がいます。舞鶴くろしお合唱団中心に「今私たちは」「憲法賛歌」「未来へ」を歌う予定です。

合同練習は予定中ですが、年金者組合コーラスは御高齢者が多いため、例会にこちらからお邪魔し、一曲でも練習していただくことに。たとえお一人でもいっしょに歌ってくださる方がいればうれしいと思っています。{集まれうたごえ in 北部への御願い} はうたごえ祭典のつながりを生かし呼びかけをします。

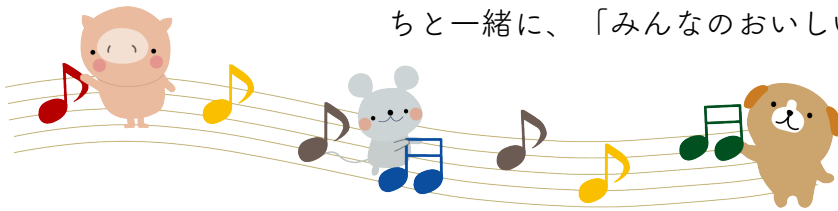
一般のお客様に野田川まで足を運んでもらうには地理的に難しいですが、協賛広告など協力していただけることはあるはず。ありそうでなかった北部のうたごえ仲間との交流を楽しみにしています。



綾部のうたごえ



うたごえサークルひろば（13名）と綾部新婦人の会あぶりこっと（18名）が中心となり、掛け持ちのメンバーも多いですが、綾部健康友の会スूप（うたごえの出前、踊りやアコ等の活動中心）いかるがシスターズ（うたごえメンバーによる民謡踊りのグループ）協立うたう会ピース（あやべ協立診療所で働く職員と子どもたち）おなかすいたー！（「給食無償化の歌」を歌う大人と子どもたち）で、うたごえ、踊り、パフォーマンスに楽しく活動しています。10/27の京都のうたごえ75周年・野外フェスでは、「いかるが」と「おなかすいたー」が、張り切って出演してきました。今度、北部の綾部の発表でも子どもたちと一緒に、「みんなのおいしい給食」「リメンバー」を歌います。



福知山のうたごえ



福知山では、「あつまれ！うたごえ in 北部」に向け、「中丹合唱団シルクロード」（団員14名）と「福知山新婦人コーラスゆらら」（団員10名）が取り組んでいます。当面は、1月26日にある福知山市合唱祭の発表に向け練習を重ねています。今回シルクロードは

「この星の名前は地球」を、ゆららは「瑠璃色の地球」を発表する予定です。又「わが若狭よ」等の全体曲にも取り組みたいと思っています。歌うことは私たちの元気の元であり、又他の合唱団との交流はいろいろ学ぶところがあります。どうぞ宜しくお願いします。なおシルクロードでは、12月22日（日）午後2時から、市民交流プラザ（福知山駅横）で「うたごえカフェ」を予定していますのでご参加ください。



丹後（京丹後、宮津・与謝地域）のうたごえ

丹後地域で音楽を楽しむ団体や個人が集い、発表し合う「みんなで作る音楽会」は1967年から60年近く毎年開催されてきており、「みな音」の愛称で、地域に根差した音楽会になっています。合唱はもちろん、手話での歌表現やギターの弾き語り、ピアノ、チェロのソロ参加、ヴァイオリン、アコーディオン、二胡、篠笛、和太鼓などの器楽サークルの演奏など、幅広いジャンルの出演団体で、出演者も幼児から高齢者、作業所の仲間など、生き生きと表現し合い、大変バラエティにあふれた音楽会になっています。今年は24団体の出演、約250人の参加者で盛大に開催されました。また、60年近い取組みの中で、ミュージカルや様々な音楽会に取組み、創作曲もたくさん創りだされています。丹後で演奏する「思い出の校舎」と天橋立を守る運動から生まれた組曲より「ふるさと」もその中の曲です。（写真は今年の「みな音」での「どうれっしゃをうたう会」の発表です。）

